

企画提案書における「提案を求める項目（仕様書の項目）」の記載箇所一覧（確認表）

提案を求める項目（仕様書の項目）について、企画提案書（任意形式）を作成してください。企画提案書の作成に当たっては、「提案を求める項目（仕様書の項目）」の順に作成すること。

企画提案書における「提案を求める項目（仕様書の項目）」の記載箇所を **様式 2 - 2** に記入してください。【記入例：○ページ 項目 1（1）】

※水色の色帯の箇所に記入してください。

企画提案書に「提案を求める項目（仕様書の項目）」を必ず記入してください。「提案を求める項目（仕様書の項目）」の項番を必ず記入してください。記載がない場合は、企画提案書を受理いたしません。【記入例：「（3）ア（ア）」】

	仕様書の項目	「提案を求める項目」の記載箇所
(3)	ホームページの再構築【企画提案】	
ア	ふぁみなびの現状・課題分析 (ア) 現状・課題分析について、他府県・民間のホームページ等との比較、利用者のニーズ・利便性等を踏まえて提示すること。また、再構築において想定される課題分析を併せて示すこと。 なお、事業の現状・課題については、（別紙1）を参照すること。	
イ	まいど子事業等の現状・課題分析 (ア) 現状・課題分析について、他府県・民間のクーポンサイト等との比較、会員等のニーズ・利便性の向上等を踏まえて提示すること。また、再構築において想定される課題分析を併せて示すこと。	
ウ	ふぁみなびの現状・課題分析を踏まえた事業企画・方針 (ア) 上記「企画提案に当たっての【留意事項】」を踏まえ、利用者が親しみやすく、分かりやすいホームページとなるよう企画し、ホームページの全体像、企画目的を明確に示すこと。また、現状のホームページに対する改善事項を併せて示すこと。 (イ) 再構築後に想定される事業効果を示すこと。	
エ	まいど子事業等の現状・課題分析を踏まえた事業企画・方針 (ア) 上記「企画提案に当たっての【留意事項】」を踏まえ、会員等の利用促進及び満足度が向上するホームページとなるよう企画し、ホームページの全体像、再構築の企画目的を明確に示すこと。また、現状のホームページに対する改善事項を併せて示すこと。 (イ) 再構築後に想定される事業効果を示すこと。	
オ	ホームページの構成・デザイン・機能等 (ア) 詳細な仕様は、（別紙2）のとおり。ホームページの再構築に当たっては、（別紙2）又は、同等以上の内容とすること。 (イ) ホームページの全体構成及び項目内容が適当であること。 (ウ) 利用者等が必要としている情報に容易にたどり着ける階層構造及び展開方法を構築すること。 (エ) 利用者等が親しみやすく、デザイン性に優れたホームページとすること。また、ページレイアウトは視覚的な見易さを備えていること。 (オ) 簡単に操作できるよう、利便性の高い機能を備えていること。 (カ) 子育て等の情報を必要とする人が容易に情報収集ができるよう、大阪府・市町村の窓口を一覧化するなど、規則性のある配置とすること。 (キ) （ふぁみなびの「まっちなび」及び「ぶろなび」を整理のうえ、閉鎖すること。原則として、民間団体の子育て等のコラム、紹介等の掲載を直接行わないこと。）府・市町村・準公共団体等の制度・事業・取組み等の情報の掲載等を行う場合は、わかりやすく伝わりやすい表示とすること。 (ク) 利用者が直感的に理解できるよう、ふぁみなび及び協賛店サービスのカテゴリー等を整理すること。 (ケ) 事務の効率性を向上させるための機能を備えていること。 (コ) セキュリティ対策（手法、セキュリティ対策の期間等）について示すこと。	
カ	実施体制・実施スケジュール等 (ア) 実施体制については、専門分野に精通している人員及び人数等を配置し、円滑に業務を実施できる体制であること。 (イ) 実施スケジュールについては、各行程において妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確であること。また、円滑に事業を実施できるスケジュールであること。 なお、リニューアル後のホームページは、令和6年1月末までに運用を開始できるよう努めること。 (ウ) 過去に国又は自治体において、同種又は類似した契約実績を有していること。	
キ	令和6年度の方針・提案 (ア) 令和6年度のホームページの運用及びサーバの保守管理等の業務について提示すること。	
(4)	再構築後における事務局の設置運営業務【企画提案】	
ア	事務局の運営の現状・課題分析を踏まえた事業企画・方針 <基本的事項> 上記（1）を参考に事務局を設置すること。また、上記（2）を参考に事務局の運営を企画提案すること。 (ア) 上記「企画提案に当たっての【留意事項】」を踏まえた合理的な事務運営を企画し、全体像、企画目的を明確に示すこと。また、上記（1）の事務局の業務に対する改善事項を示すこと。 (イ) 事務局の運営業務に係る事業効果等を示すこと。	

イ	<p>事務局の具体的な運営業務・事務フロー</p> <p>(ア) 再構築後のホームページに係る運用管理について適切に実施すること。また、具体的な事務フローを示すこと。</p> <p>(イ) 再構築後のホームページに係るサーバーについて、適切に保守管理を行うこと。また、具体的な事務フローを示すこと。</p> <p>(ウ) 再構築したホームページの運用開始時より、円滑に事務局を運営できるよう十分に準備すること。また、事務局の運営に当たっては効率化を図ること。</p>	
ウ	<p>実施体制・実施スケジュール等</p> <p>(ア) 実施体制については、事務運営に精通している人員及び人数等を配置し、円滑に業務を実施できる体制であること。事務局の体制を示すこと。</p> <p>(イ) 実施スケジュールについては、業務全体の年間スケジュール及び各業務の個別のスケジュールを示すこと。各業務において妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確であること。また、円滑に事業を実施できるスケジュールであること。</p> <p>(ウ) 過去に国又は自治体において、同種又は類似した契約実績を有していること。</p>	
エ	<p>令和6年度の方針・提案</p> <p>(ア) 令和6年度の事務局の運営業務について提示すること。</p>	
(5)	<p>令和5年度から令和7年度までの広報等（会員等の獲得）【企画提案】</p> <p>企画提案は、各年度を分けて提示すること。</p>	
ア	<p>ア 事業企画・方針</p> <p>(ア) 上記「企画提案に当たっての【留意事項】」を踏まえ、府民一人一人が子育て等に温かい社会づくりを促進するための機運醸成につながるような広報戦略を策定すること。また、府民が子育て等に関心を抱き、応援する機会を創出すること。</p> <p>(イ) 令和5年度から令和7年度までの事業計画・目標及び効果指標を示すこと。 (例) 事業を認知する府民数、獲得できる会員数及び協賛店数、利用促進数等) ホームページのトップページにおけるアクセス数は、50万アクセス以上を目指すこと。 (参考) 令和3年度まいど子どもカードのトップページの年間アクセス数：147,974アクセス 令和3年度まいど子どもカードのホームページの年間総アクセス数：444,268アクセス また、協賛店の獲得については、500件/年以上を目指すこと。</p>	
イ	<p>実施手法</p> <p>(ア) 事業の認知度を高めるとともに、子育て等に関心のない人も含め、幅広い世代が関心を抱くことができるよう、話題性、拡散性につながるPR手法を具体的に示すこと。提案事業者のノウハウ、ネットワーク、メディア・SNS等の活用について示すこと。また、ホームページ開設時に会員・協賛店加入を促進できるような効果的な手法について併せて示すこと。</p> <p>(イ) 大阪府・市町村の制度・事業・取組み等の情報について、広く周知できるような手法を提示すること。</p> <p>(ウ) 継続的に会員を獲得するための効果的な手法を提案すること。(例：事業協同組合やクーポンサイトとの連携等) また、会員の利用促進につながる協賛店を獲得するための効果的な手法を提示すること。</p>	
ウ	<p>利用者等へのアンケート調査の実施及び満足度向上に向けた企画</p> <p>効果的な事業運営を推進するため、利用者及び協賛店等のニーズ、当該事業の利用状況等の把握・分析調査の実施すること。調査結果、検証及び改善策（利用促成・満足度向上等）を提案する手法について、協賛店及び利用者別に提示すること。</p>	
エ	<p>PR効果の高い広報物の企画・制作</p> <p>(ア) 子育て等の魅力発信及び理解促進につながるチラシ・リーフレット・ステッカー等の企画及び制作を行うこと。</p>	
オ	<p>実施体制・実施スケジュール等</p> <p>(ア) 実施体制については、広報等の専門分野に精通している人員及び人数等を配置し、円滑に業務を実施できる体制であること。</p> <p>(イ) 実施スケジュールについては、各業務において、妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確であること。また、円滑に事業を実施できるスケジュールであること。</p> <p>(ウ) 過去に国又は自治体において、同種又は類似した契約実績を有していること。</p>	
カ	<p>令和6年度及び令和7年度の方針・提案</p> <p>(ア) 令和6年度及び令和7年度の広報等業務について提示すること。</p>	
(6)	<p>子育て支援情報の「見える化」及びアプリ又はSNSを活用した相談体制の構築【企画提案】</p>	
	<p><事業目的> コロナ禍において子ども及び保護者の抱える不安・ストレスの軽減を図るため、子育て世代にとって利用しやすい形での情報発信や相談しやすい環境整備が求められる。そのため、子育てに関する各種情報について、スマートフォンアプリ及びSNSなどのICT媒体を活用したプッシュ型の情報配信を行うとともに、随時、悩み等が相談でき、速やかに適切な窓口へ案内できるよう環境を整備すること。</p>	
ア	<p>事業企画・方針</p> <p>(ア) 上記「企画提案に当たっての【留意事項】」及び上記<事業目的>を踏まえ、企画の目的を提示すること。</p> <p>(イ) 上記(ア)によって想定される事業効果を示すこと。</p>	
イ	<p>実施手法</p> <p>(ア) 配信情報について、利用者等が求めている魅力的な情報を収集すること。また収集方法について提示すること。</p> <p>a 子どもの年齢別の行政情報（例：子育て等の制度、健康診断・予防接種、注意喚起等）</p> <p>b イベント情報（例：大阪府・市町村事業のイベント、子ども向けイベント、子どもの遊び場、育児・就労支援セミナー等）</p>	

	<p>(イ) 情報配信方法について、効率・効果的に実施すること。また、配信された情報について、受信者が一目で概要を把握できるような配信内容とすること。</p> <p>a 情報の発信方法、発信する時間帯、配信イメージ、想定される効果等</p> <p>(ウ) アプリ又は SNSを活用した子育て等の相談体制を構築すること。</p> <p>a AIの活用を必須とするものではないが、相談者が事前予約せずとも、24時間（営業時間）以内に子育てに関する疑問や不安を相談できる適確な窓口について、案内できる体制を構築すること。24時間（営業時間）以内の対応について、問い合わせに対し自動的にレスポンスを行う場合、直近の営業時間時に対応すること。</p> <p>b 相談体制の構築に当たっては、医学的な分野及び経済的な分野等、特定の分野に限定することなく、子育て相談全般に対し、専門的に対応ができる窓口へ速やかに案内すること。</p>	
ウ	<p>実施体制・実施スケジュール等</p> <p>(ア) 実施体制については、専門分野に精通している人員及び人数等を配置し、円滑に業務を実施できる体制であること。事務局の体制を示すこと。</p> <p>(イ) 迅速かつ適確に相談窓口を案内できる体制であること。</p> <p>(ウ) 実施スケジュールについては、業務全体の年間スケジュール及び各業務の個別のスケジュールを示すこと。各業務において妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確であること。また、円滑に事業を実施できるスケジュールであること。</p> <p>(エ) 過去に国又は自治体において、同種又は類似した契約実績を有していること。</p> <p>令和6年度の方針・提案</p> <p>(ア) 令和6年度の運用業務について提示すること。</p>	
(7)	<p>ライフデザインセミナー等の実施【企画提案】</p> <p><事業目的> 若者が自らの意思で将来を選択できるよう、結婚、妊娠、出産、子育て、学業、キャリア形成など人生設計に資する情報提供を行うことにより、今後のライフデザインについて考える機会を積極的に提供すること。 また、将来の様々なライフイベントにチャレンジできるよう、仕事と子育ての両立（ワークライフバランス等）を含め、複数のロールモデルを提供すること。 なお、ロールモデルについては、価値観を強制することにならないよう、多様なモデルを提示し、若者のライフデザインの選択肢を広げるよう十分配慮すること。</p>	
ア	<p>事業企画・方針</p> <p>(ア) 上記「企画提案に当たっての【留意事項】」及び上記<事業目的>を踏まえ、府民の関心を引き出すとともに、多くの府民がセミナーを受講できるよう企画すること。</p> <p>(イ) 上記（ア）によって想定される事業効果を示すこと。</p>	
イ	<p>実施手法</p> <p>(ア) セミナー内容の企画、実施手法</p> <p>a ライフデザインに興味のない人も、最後まで受講してもらえるよう、わかりやすく簡潔なセミナーを実施するとともに、ライフデザインに興味がある人に対しても、理解を深められるセミナーを実施すること。また、セミナーは2回以上以上実施すること。（テーマ、時間、回数、アンケート手法等を示すこと。）</p> <p>b セミナーの実施に当たっては、学識経験者のアドバイスを受けること。また、受講対象者のライフデザインに対する意識調査を事前に実施する等、受講対象者のライフデザインへのニーズに応じたセミナーとすること。</p> <p>c セミナーの受講が初めての人でも理解できるセミナー資料（結婚、妊娠・出産、子育て、多様なライフスタイルに関する統計データ、大阪府・全国比較等）を作成し、資料印刷等を行うこと。</p> <p>(イ) ライフデザインセミナーの周知について、若者に広く周知するための効果的な手法（SNSの活用等）等を具体的に示すこと。</p>	
ウ	<p>実施体制・実施スケジュール等</p> <p>(ア) 実施体制については、専門分野に精通している人員及び人数等を配置し、円滑に業務を実施できる体制であること。</p> <p>(イ) 迅速かつ適確に相談窓口を案内できる体制であること。</p> <p>(ウ) 実施スケジュールについては、各業務において妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確であること。また、円滑に事業を実施できるスケジュールであること。</p> <p>(エ) 過去に国又は自治体において、同種又は類似した契約実績を有していること。</p>	
(8)	<p>事業の費用配分【企画提案】</p> <p>ア 令和5年度の各事業の費用額及び積算内訳を提示すること。</p> <p>イ 令和6年度以降のランニングコストが妥当であること。また、令和6年度及び令和7年度における各事業額の総括表及び各事業の積算内訳を提示すること。 （参考：令和4年度広域連携・官民協働による子育て応援事業の予算額（事務運用管理費）8,527千円）</p>	